

令和元年度

事業報告書

目 次

1. 事業の概要	1 頁
2. 公益目的事業の実施状況	
(1) 文化芸術の振興を図るための催し物、講座及び展示等の実施 に関する事業	
○東大阪市民美術センター	2 頁
○協会本部が行った事業	9 頁
(2) 科学・文化教室、演劇、演奏会及びスポーツ活動を通じて、 児童文化の育成を図る事業	
○東大阪市立児童文化スポーツセンター	10 頁
(3) 郷土の文化遺産に関する資料収集と保存及び公開普及を図る 事業	
○東大阪市立郷土博物館	17 頁
○鴻池新田会所	24 頁
○東大阪市立埋蔵文化財センター	28 頁
(4) 文化芸術活動等を推進する施設の管理運営事業	
○東大阪市民美術センター利用状況	29 頁
○東大阪市立児童文化スポーツセンター利用状況	30 頁
○東大阪市立郷土博物館利用状況	32 頁
○鴻池新田会所利用状況	33 頁
○東大阪市立埋蔵文化財センター利用状況	35 頁
3. 庶務事項	
(1) 理事会に関する事項	36 頁
(2) 評議員会に関する事項	37 頁
(3) 監査に関する事項	37 頁
(4) 役員及び評議員名簿	38 頁
(5) 協会職員の構成	39 頁
(6) その他	40 頁

1. 事業の概要

当協会は、平成3年1月の設立以来、東大阪市が設置する公の施設の効率的な管理及び市行政の補完的な業務を行い、施設利用の拡大を図ることにより、市民サービスの向上と市民福祉の増進に寄与することを目的に運営を行ってきました。

平成24年4月に公益財団法人へ移行してからは、公共施設が地域において果たすべき役割、使命を十分認識し、各施設の特性を活かした生の舞台芸術の公演、優れた美術品や遺跡からの出土品の展示、文化芸術にかかる体験学習や講演会などの事業を様々な形で提供し、身近に本物と出会い触れ合い体験する機会を通して、市民の方々の文化芸術に対する理解と親しみを深めていただき、潤いのある豊かな地域社会の実現に向けて積極的に事業活動を展開しています。

また、施設の運営に関しては、いずれの施設においても安心・安全に万全を期した適正な管理を行うとともに、お客さまの多種多様なニーズを幅広く収集し、分析のうえ随時改善していくなどサービスの向上に努めています。

令和元年度は指定管理者として、市民美術センター、児童文化スポーツセンター、郷土博物館、鴻池新田会所、埋蔵文化財センターの事業運営を担い、

- (1) 文化芸術の振興を図るための催し物、講座及び展示等の実施に関する事業
- (2) 科学・文化教室、演劇、演奏会及びスポーツ活動を通じて、児童文化の育成を図る事業
- (3) 郷土の文化遺産に関する資料収集と保存及び公開普及を図る事業
- (4) 文化芸術活動等を推進する施設の管理運営事業

などの公益目的事業の充実を図るとともに、円滑かつ健全な運営に努めました。

事業の詳細につきましては、以下のとおり報告いたします。

2. 公益目的事業の実施状況

(1) 文化芸術の振興を図るための催し物、講座及び展示等の実施に関する事業

○東大阪市民美術センター

市民に親しまれる文化振興の活動拠点として、内外の優れた芸術作品を紹介する特別展の開催や市内の文化団体や各種グループの文化活動の成果、作品を発表する場として、広く一般に開放し、また市民の創作活動のてがかりを提供する各種講座の開講など、内容の充実を図りつつ文化振興事業の推進に努めています。

令和元年度は、特別展「愛する風景に暮らす画家 ブライアン・ウィリアムズ展」は、日本在住40年の作家の日本の自然風景を中心とする120点を展示し、その画業の軌跡をたどる展覧会、特別展「高橋まゆみ人形展 ふるさと四季だより」は、人情味溢れる人形の作品で、世代を問わず楽しんでいただけるよう、ふるさとや四季を背景とした作品を中心にした展覧会となり、特別展「没後30年須田剋太展SUDA Kokuta MANDARA 今蘇る 須田剋太ワールド抽象・具象・書」は、没後30年を記念して個人蔵の未発表を含む絵画、書の作品を含む約100点を展示し、作家の画業、書業を振り返る展覧会となりました。

企画展「東大阪町工場写真展」では、東大阪の町工場の今を伝える写真展として、16社の町工場にご協力いただき、東大阪でしかできない展覧会となりました。企画展の出張美術展「現代彫刻と銅版画」では、大阪府20世紀コレクション作品の彫刻と当センター保管の深沢幸雄氏の銅版画を鴻池新田会所で展示しました。

ライトアップ企画事業「ナイトミュージアム」は、7回目となり周知度も上がり、大勢の方が来館され、館周辺のライトアップ、コンサート、作品展示、大学生主催によるイベントを行いました。

今後も市民美術センターでは、幅広い層の方を対象にいろいろなジャンルの展覧会などを行っていきます。

1) 特別展示

会期延べ日数：77日 観覧者総数：11,611人

展示別	展覧会名	会期	内容	観覧者
特別展	～愛する風景に暮らす画家～ ブライアン・ウィリアムズ展	R1.5.15 ～R1.6.16 (29日間)	日本在住40年、その間に描いた平面、曲面絵画による日本の自然風景などを中心に、油彩画、水彩画、銅版画を含む100～120点を展示。作品解説をはじめ、できるだけ多くの方に作家と話のできる機会をつくるイベントを開催しました。	4,535人
			ギャラリートーク	5/18 70人 6/15 80人 6/16 105人
			ワークショップ	5/19 14人
			音楽ライブ	5/18 62人 6/15 135人

展示別	展覧会名	会期	内容	観覧者
特別展	～愛する風景に暮らす画家～ ブライアン・ウィリアムズ展	R1. 5. 15 ～R1. 6. 16 (29日間)	蓄音機によるSPレコード試聴会	5/17 17人 5/24 41人 5/25 29人 5/31 35人 6/1 44人 6/7 16人 6/8 36人 6/14 29人
	高橋まゆみ人形展 ～ふるさと四季だより～	R1. 7. 20 ～R1. 8. 25 (32日間)	人情味あふれる人形たちを、世代を問わず楽しんでいただけるよう、ふるさとや四季を背景とした作品を中心に紹介。昭和、平成、令和と時代は移りますます都市化する暮らしの中で、忘れたくない、土の匂いのするふるさとに息づく、たくましさを与えられた人形たちの世界を展示しました。	5,056人
			ギャラリートーク	7/20 102人 7/20午後68人
			サイン会	7/20 29人 7/20午後15人
			お茶席	7/21 48人 8/4 60人 8/18 54人
	没後30年 須田剋太展 今蘇る 須田剋太ワールド 抽象・具象・書	R2. 2. 12 ～R2. 2. 29 (16日間) 新型コロナ ウイルス感染 拡大防止による 臨時休館 3/1～3/15	須田剋太没後30年を記念して、改めて作家の画業、書業を振り返る。個人蔵の未発表作品を含む、具象・抽象の油彩、グワッシュ等の絵画作品、書の作品約100点を展示しました。	2,020人
			蓄音機ミニコンサート	2/15 21人 2/16 15人
			市民美術教養講座	2/15 65人

2) 企画展示等

会期延べ日数：108日 観覧者総数：8,449人

展示別	展覧会名	会期	内容	観覧者
企画 展示	東大阪町工場写真展	R1. 8. 28 ～R1. 9. 8 (11日間)	「ものづくりのまち」として全国に知られている東大阪市には、現在6,500を超える町工場が密集しており、だれが何を作っているのか余り知られていないのが現状である。写真愛好家に地域を活性化することや、ものづくりのまちを全国、世界に伝えることを目的に、町工場を写真で表現しました。	1,013人

展示別	展覧会名	会期	内容	観覧者
企画 展示	第4回出張美術展 「現代彫刻と銅版画」	R1. 9. 10 ～R1. 9. 20 (10日間)	大阪府20世紀コレクション作品の中から現代彫刻4点を拝借し、当センター保管作品の深沢幸雄銅版画15点を鴻池新田会所本屋で展示しました。	163人
	深沢幸雄の銅版画展と 岩宮武二の写真展	前期 R1. 11. 20 ～R1. 12. 8 (17日間)	深沢幸雄作品35点をまとめた形で展示。当センター初の試みである。初期から晩年までの年代順に並べ、さまざまな銅版画の技法を駆使した作品を存分に味わえる展示としました。	1,036人
			ギャラリートーク(ナイトミュージアム時)	11/30 23人
			ギャラリートーク	11/22 6人 12/6 15人
		後期 R1. 12. 10 ～R2. 1. 7 (23日間)	後期には、大阪府20世紀コレクション作品から、誕生100年を迎える岩宮武二写真作品を35点展示しました。	1,077人
	ギャラリートーク	12/14 24人 12/28 8人 12/20 6人 1/3 25人		
	そうさく展	R1. 12. 6 ～R1. 12. 15 (9日間)	各種教室の受講・修了者を対象に行う展覧会。今年で19回目となりました。水彩画、油彩画、パステル画など95点を展示しました。	1,002人
子どもラグビー絵画公募展	R1. 12. 19 ～R2. 1. 7 (15日間)	市内在住・在学の未就学児と小学生を対象にした公募展。今年は日本じゅうがラグビーワールドカップ開催のため関心が高まっており、意欲的な作品が多く、約100点の作品を展示しました。	908人	
若手 支援	若手アーティスト支援事業 「冬木遼太郎 それも美しい Difference is Beautiful」	R1. 11. 20 ～R1. 12. 1 (12日間)	若手アーティストの活動を支援するために、大阪府内で活動を続けている作家を公募で選定。当センターでは稀な現代美術の展覧会となりました。	715人
			市民美術教養講座	11/23 14人
			ギャラリートツアー	11/30 65人

展示別	展覧会名	会期	内容	観覧者
ライトアップ事業	ナイトミュージアム	R1. 11. 30	7回目となるナイトミュージアムはセンターライトアップと周辺をLEDランタンで演出し、展覧会場は企画展、若手支援事業を開催し、下記の各種イベントを行いました。	1,933人
			コンサート	113人
			展示室	333人
			ギャラリートーク（深沢展）	23人
			ギャラリートーク（冬木展）	42人
			ライブショー（学生）	120人
			大阪樟蔭女子大学ワークショップ	24人
			大阪商業大学お出迎え班案内数	約100組
近畿大学宝探しゲーム	25人			
近畿大学こどもびじゅつツアー	13人			
夢をかたちに展	創作講座作品発表展 「夢をかたちに展」	R1. 6. 19 ～R1. 6. 23 (5日間)	63期はじめてのデッサン教室 63期はじめての水彩画教室	233人
		R1. 10. 30 ～R1. 11. 4 (5日間)	64期親子油絵教室 64期はじめての水彩画教室	369人
		展覧会は 65期と行う	R1. 7. 21～R2. 3. 15(3/15は臨時休館のため中止) 64期サンデーデッサン教室	
		臨時休館 開催中止	65期はじめてのパステル画教室 65期はじめての水彩画教室	

3) ボランティア活動

市民美術センターの事業運営を行う上で、ボランティア活動はなくてはならないものとなっています。現在93名（女性79名・男性14名）の方々がボランティア登録され、無償で特別展等の会場内の監視活動、日本庭園をはじめとする館外清掃・灌水作業などの協力を受けています。

① 特別展・企画展等期間中の監視活動の参加状況

会期延べ日数：155日 協力者総数：498人

展示別	期間	展覧会名	協力者延人数	備考
特別展	R1. 5. 15～R1. 6. 16	愛する風景に暮らす画家 ブライアン・ウィリアムズ展	139人	監視午前午後とも3人 (入場者4,535人)
	R1. 7. 20～R1. 8. 25	高橋まゆみ人形展 ふるさと四季だより	140人	監視午前午後とも3人 (入場者5,056人)
	R2. 2. 12～R2. 2. 29	没後30年 須田剋太展 今蘇る須田剋太ワールド抽象・具象・書	51人	監視午前午後とも3人 (入場者2,020人)

展示別	期 間	展覧会名	協力者 延人数	備考
企画展 等	R1. 8. 28～R1. 9. 8	東大阪町工場写真展	10人	監視午前午後とも2人 (入場者1,013人)
	R1. 11. 20～R2. 1. 7	「深沢幸雄の銅版画展」と「岩宮 武二の写真展」	85人	監視午前午後とも2人 (入場者2,113人)
	R1. 11. 20～R1. 12. 1	若手アーティスト支援事業 「冬木遼太郎 それも美しい」	45人	監視午前午後とも2人 (入場者715人)
	R1. 12. 19～R2. 1. 7	子どもラグビー絵画公募展	28人	監視午前午後とも2人 (入場者908人)

② 庭園等での清掃・灌水等の管理活動

活動延べ回数：58日 協力者総数：184人

班	活 動 日	班人数	実施回数	協力者 延人数	備考
1班	毎月第1土曜日・火曜日(夏季2回)	10人	15回	48人	中止3回(1)
2班	毎月第2水曜日・土曜日(夏季2回)	9人	14回	39人	中止3回(3)
3班	毎月第3火曜日・金曜日(夏季2回)	11人	14回	55人	中止4回(2)
4班	毎月第4火曜日・金曜日(夏季2回)	12人	15回	42人	中止3回(2)

() 内数はラグビーワールドカップによる中止

③ 特別展等のポスター掲示協力・広報活動

特別展に合わせて、案内のポスターを各自宅等に掲示するなど広報活動に協力。

④ ボランティア研修会の開催

開 催 日	研 修 先	参加人数	備考
令和1年10月30日	兵庫陶芸美術館	49人	バス2台

4) ひるさがりロビーコンサート (自主事業)

開催延べ回数：8回 参加者総数：752人

回	演奏者・グループ名	開催日	内 容	参加者
202回	川村美智子 小山亜希	H31. 4. 27	ピアノ・ヴァイオリン	109人
203回	武鹿悦子コンサート 星の会	R1. 7. 6	歌 (童謡) ピアノ (伴奏)	99人
204回	池田新樹	R1. 8. 31	クラシックギター	110人
205回	大城梨花・杏花	R1. 10. 19	フルート・ピアノ	102人
206回	古楽アンサンブル プチ・フール	R1. 11. 10	バロックアンサンブル	121人
207回	サンタ☆マリア	R1. 12. 21	歌・ピアノ	125人
208回	荒牧慶偉子	R2. 2. 8	弾き語り (ピアノ)	86人
209回	話音 (ハーモニー)	R2. 3. 21	臨時休館のため中止	

5) 創作講座

7講座開催 受講者総数：96人

期	講座名	開催日	内 容	受講生
第63期	はじめてのデッサン教室 (毎週水曜日)	H31. 4. 17 ～R1. 6. 12	・ 静物鉛筆デッサン	12人
	はじめての水彩画教室 (毎週木曜日)	H31. 4. 18 ～R1. 6. 13	・ 静物水彩画実習	12人
第64期	親子油絵教室 (日曜日)	R1. 7. 28 R1. 8. 4	・ 自画像又は肖像画の油彩実習	18人
	はじめての水彩画教室 (毎週木曜日)	R1. 7. 11 ～R1. 9. 5	・ 静物水彩画実習	13人
	サンデーデッサン教室 (日曜日)	R1. 7. 21 ～R2. 3. 15	・ 静物鉛筆デッサン ※臨時休館のため3/15は中止	16人
第65期	はじめてのパステル画教室 (毎週水曜日)	R2. 1. 8 ～R2. 3. 4	・ 静物デッサン・静物油彩実習	12人
	はじめての水彩画教室 (毎週木曜日)	R2. 1. 9 ～R2. 3. 5	・ 静物水彩画実習	13人

6) スタンプラリーとハロウィン仮装パレード(自主事業)

○スタンプラリー

日程 令和1年10月20日(日)～22日(火・祝) 10:00～16:00

内容 今回はスタンプ設置場所、お菓子の交換場所に花園図書館を加え、市民美術センター、児童文化スポーツセンター、花園中央公園、埋蔵文化財センターの5施設参加のイベントに拡大し実施しました。

○ハロウィン仮装パレード

日程 令和1年10月22日(火・祝) 11:00～12:00

内容 市民美術センター前から多目的芝生公園までをパレードしました。

スタンプラリーとハロウィン仮装パレードの参加者は約900人、施設間の連携事業として実施しました。子どもはもちろんのこと大人も楽しめるイベントとなっています。

○協会本部が行った事業

文化芸術に対する理解と関心を高めていただき、心の潤いと豊かさが育まれることを目的に、多くの方々に参加していただける事業に取り組んでいます。

令和元年度は、東大阪市名誉市民の井山裕太棋聖を招いての「井山杯東大阪市囲碁フェスティバル」を開催し、東大阪市文化創造館開館記念事業として公開収録されます「新・BS日本のうた」の開催支援業務にも携わりました。

事業名	実施日	参加者数	内容
井山杯「東大阪市 囲碁フェスティバル」	R2.1.25	300人	囲碁の体験・講演などを通して、市民に囲碁の魅力に触れてもらおうと、東大阪市名誉市民の井山裕太棋聖を招いた「井山杯東大阪市囲碁フェスティバル」を開催。 会場 東大阪文化創造館 対局コース 有料
「新・BS日本のうた」 「新・BS日本のうた」 開催支援業務	R2.1.30 R1.11.25 ～ R2.1.30	1,100人	「新・BS日本のうた」の公開収録に係る開催支援業務として、観覧応募はがきの回収、選別及び管理を行いました。

(2) 科学・文化教室、演劇、演奏会及びスポーツ活動を通じて、児童文化の育成を図る事業

○東大阪市立児童文化スポーツセンター

子どもたちが楽しみながら科学・文化等への関心を高め、知識や技能を習得するとともに、自発的に参加体験・相互交流の中で、学習意欲の向上や健全な人間関係が構築されるなど、子どもたちがより広い視野を持ち豊かな感性を育めるよう児童の文化・教育普及活動の推進に努めました。

1) プラネタリウム投影

◎ 一般投影

番組名	投影期間	事業内容	参加人数
「かいけつゾロリ ～ちきゅうをめざせ!～」	H31. 4. 1 ～H31. 4. 7 12回	星空や宇宙の話の人気児童書「かいけつゾロリ」で楽しめる番組第2弾です。	560人
「星の王子さま」	H31. 4. 1 ～H31. 4. 7 13回	サンテクジュペリの不朽の名作を完全オリジナルの新作として製作されました。本作のメッセージを最新のCGで美しく迫力のある映像で見られます。	186人
「流れ星のひみつ」	H31. 4. 9 ～R1. 7. 7 R1. 10. 1 ～R2. 3. 31 103回	宇宙人さんとナレーターとの質疑応答で、皆さんの持つ流れ星についての?がわかる番組です。生命の源ともいわれる流れ星を知ることによって宇宙と自分のつながりを感じていただけます。	2,990人
「ムーンジャーニー テルミとりサの大きな一歩」	H31. 4. 9 ～R1. 6. 2 R1. 12. 6 ～R2. 3. 31 98回	人類の月着陸50周年に合わせて月・宇宙開発の未来に向けて子どもたちの夢を広げる番組です。月と地球に住む2人の小学生の案内で、番組を見ている者も一緒に50年後の未来の月の様子や月探査の最前線を見学します。	1,780人
「ポケットモンスター サン&ムーン プラネタリウム」	H31. 4. 9 ～R2. 3. 31 562回	漫画やテレビアニメで大人気のポケットモンスターをプラネタリウム化。プラネタリウムだけのオリジナルストーリーで、月食について全天周の迫力ある映像で楽しめます。	22,895人
「オーロラナイト」	R1. 7. 9 ～R1. 9. 29 R1. 12. 6 ～R2. 3. 31 144回	天文現象の中で人気の高いオーロラを写真家の中垣哲也さんが撮影した、さまざまな色や形を持つオーロラ映像で疑似体験していただけます。	1,817人

番組名	投影期間	事業内容	参加人数
「ぼんたのお月み」	R1.10.1 ～R1.12.1 36回	幼児向け番組です。秋の星座と月の満ち欠けについての物語。タヌキのぼんたとお月さまのお話を通して子どもたちにも月や季節の星空に目を向けていただきます。	487人

◎ 学習投影

番組名	投影回数	事業内容	参加人数
低学年・幼児番組 「星座動物園」	5回	主人公の子どもが夢の中で、星座になっている動物たちと出会う物語。	470人
低学年・幼児番組 「しまじろうと たんじょうびのおほしさま」	32回	幼児におなじみのキャラクター、しまじろうたちが、空から落ちてきた彗星の comet と星空の大冒険にでかけます。	3,464人
低学年・幼児番組 「流れ星にのって」	8回	主人公の子どもが夢の中で、こぐまと一緒に流れ星にのっておうちを探す物語。	858人
中学年番組 「星空をたんけんしよう」	4回	主人公が怪盗カリオの出すクイズを解きながら星のことに勉強していく物語。	328人
中学年番組 「中甚兵衛物語」	0回 次年度以降 依頼により 投影	大和川付け替えに生涯を捧げた中甚兵衛の物語。	0人
4年生番組 「スタジオ444」	15回	星の明るさと色の違い、星や月の動きなど教科書に沿った内容を、動画を使いながら楽しくわかりやすく紹介する番組。	1,768人
七夕番組 「ホタルくんとたなばたさま」	七夕前 R1.6.7～7.7 55回	迷子になったホタルくんが、ひこぼしさんと一緒に仲間を探す物語。幼児が星に親しめるように、七夕の物語をわかりやすく解説します。	3,467人

2) 各種教室・事業

事業名	開催日	事業内容	参加人数
星空教室	H31.4 ～R2.2 (19回)	子どもたちが楽しみながら宇宙や星について関心を高め、知識を身につけます。 プラネタリウムでの星空観察を中心に、天体観測実習なども交えた継続的な教室です。	494人
星をみる会	H31.4 ～R2.2 (6回)	季節ごとの星座や惑星を中心にした天体観望会を毎月1回開催。肉眼・双眼鏡や望遠鏡を使って実際の星空を観察しました。	598人
夏休み 星空たんけん隊	R1.8.14 8.20 8.21 (3日間)	宿泊をとまなう3日間の星空教室。天体観測の基礎知識・天体望遠鏡の使い方などを学習しました。	109人
生物教室	H31.4 ～R2.2 (23回)	子どもたちが楽しみながら生物について関心を高め、知識を身につけます。 野外観察や顕微鏡を使った実習などを交えた教室です。	406人
バイオリン教室	H31.4 ～R2.2 (22回)	初歩的な教材を使い、バイオリンの各部の名称、持ち方、弾き方などの指導と簡単な曲の演奏を行います。 また年間2回のドリーム21での発表会において、その成果を発表します。	572人
ハンドベル教室	H31.4 ～R2.2 (21回)	初歩からハンドベルの演奏を学び、12月のクリスマス発表会と3月の教室発表会で練習の成果を発表します。	346人
書道教室	H31.4 ～R2.2 (22回)	毛筆の指導。(月2回) アートギャラリーでの作品展を実施しました。	680人
バレエ教室	H31.4 ～R2.2 (28回)	バレエ初心者向けの教室。(月3回) 基礎練習。教室発表会に参加しました。	764人
ドリーム21 児童劇団 「フラップトリップ」	H31.4 ～R2.2 (30回)	小学3年生から高校生を対象にした児童劇団。5月のふれあいまつり、8月の老人施設訪問など出張公演を行いました。	456人
なわとあそぼう！教室	H31.4 ～R1.7 (10回) R1.10～11 (4回)	なわとびを通して身体の使い方やリズムのとり方を学び、体を動かすことを楽しむ教室です。	77人

事業名	開催日	事業内容	参加人数
幼児教室わいわいキッズ	H31. 4 ～R2. 2 (29回)	就学前の子どもと保護者が楽しみながら、心と体の触れ合いを大切に するスポーツ教室です。	1,926人
ドリーム21管弦楽団 「チェルボ」	H31. 4 ～R2. 2 (20回)	18歳以上を対象とした管弦楽 団。「春の音楽会」「秋の音楽会」 で練習の成果を発表しました。	654人
模擬店イベント	H31. 4. 21 R1. 5. 19 7. 14 9. 15	ドリーム21の周辺・ロビーにて、 お茶会や模擬店（スーパーボールす くい等）を開催しました。	226人 634人 584人 753人
1・2歳児の親子ふれあいあそび 教室	H31. 4 ～R1. 7 (10回) R1. 10～11 (4回)	子どもが自由に遊びを見つけ、体 を動かす環境の中で、保護者が一緒 に遊ぶことを通して情緒の安定等につ いて指導します。	172人
ものづくり教室（陶芸） 親子陶芸教室	R1. 5. 11・12 6. 9	親子陶芸教室では、ひも作りから 湯呑みや皿などを作陶し、高台削り や施釉までの程を体験してもらいま した。	72人
子ども陶芸教室	R1. 7. 25・26 8. 16・23	子ども陶芸教室では、タタラ作り から小物入れや壁掛けなどを作陶し ました。	43人
親子陶芸教室	R1. 10. 19, 20 11. 10		162人
子ども消費生活体験教室	R1. 7. 30	消費生活センターと共催で「親子 で楽しむ！LED工作教室」を開催 しました。	62人
一輪車教室	R1. 7. 23 ～7. 25 (3日間)	小学生を対象に一輪車の正しい乗 り方の講習を開催しました。難易度 の高いものにも挑戦し、参加者の満 足度・充実感も高かったです。	276人
なわとび教室	R1. 8. 24	子どもたちが縄跳びを基礎から楽 しみながら技術を高めました。	59人
夏休み工作教室	R1. 7. 27	貯金箱・風鈴・スノードーム・木 のおえかき時計のキットがあり、自 由に作ります。キットの制作元の職 員が作り方を指導しました。	871人
ものづくり教室(季節工作)	R1. 6. 29・30 R1. 7. 28 R1. 12. 7・8 R2. 1. 26	七夕ものづくり、鳴きせみ・さか なつりゲーム、クリスマスものづく り、サブローごまづくりを行いました。 た。	1,336人

事業名	開催日	事業内容	参加人数
プラネタリウムショー	R1. 8. 12	爆笑！星兄プラネタリウムショー。プラネタリウムは静かに見るものという概念を打ち砕く斬新なショー	383人
	R1. 12. 22	なないろバンドのクリスマスコンサート「星空からのおくりもの」クリスマスソングの生演奏とプラネタリウムの生解説です。	123人
子ども文化劇場	R1. 12. 1	「歌のお姉さんと歌であそぼう！&忍たま乱太郎キャラクターショーお残しはゆるしまへんでの段」食べ残しをなくすことを楽しみながら学びました。	129人
子ども映画サロン	R1. 5. 25・26 4回	「ボスベイビー」上映	311人
	R1. 11. 3・4 4回	「それゆけ！アンパンマン クルンといのちの星」上映	308人
ゆめ劇場	R1. 5. 5 2回	「ちゃいるどofすまいる」によるおとぼけクラウンショー	298人
	R1. 5. 6 2回	Duo Malletsによるマリンバロビーコンサート	174人
ロビーイベント	H31. 4 ～R2. 2	「ちゃいるどofすまいる」によるグリーティング。花園図書館の出張図書館、いずみ生協によるCMイベント、日本テセレーション協会によるワークショップ、ハンドベル教室の生徒によるロビーコンサートなど	4,200人
夏休み特別展 「世界の昆虫展」	R1. 8. 8 ～8. 18 (12日間)	人間が入れるぐらいの大きな虫かごでカブトムシと触れ合う。標本やパネルの展示、即売会。	6,959人
プラネタリウム特別投影	R1. 8. 11 ～8. 15	お盆の間、開館時間を延長し、プラネタリウムの生解説を行いました。	180人
アートギャラリー 絵画・書など日頃から取り組んでいる作品を、ロビーを利用して手軽に発表できる場を提供。	R1. 5. 1 ～5. 5	M展'19	997人
	R1. 6. 16 ～6. 23	ドリーム21 親子陶芸教室作品展	699人
	R1. 7. 2 ～7. 7	第3回吉原幸和絵画展	272人

事業名	開催日	事業内容	参加人数
アートギャラリー	R1. 8. 19 ～8. 25	ドリーム21書道教室展	917人
	R1. 11. 26 ～12. 1	きんばらきみずき	231人
	R1. 11. 19 ～11. 24	ドリーム21 親子陶芸教室作品展	258人
	R2. 2. 13 ～2. 24	ドリーム21 書道教室作品展	1,015人
こども教室クリスマス発表会	R1. 12. 15	ドリーム21のハンドベル・バイオリン教室の子どもたちによるクリスマス発表会を行いました。	222人
伝統文化事業	R1. 9. 16・17	大阪樟蔭女子大学茶道部によるお茶会、箏曲部によるお琴の演奏会、加納文化伝統保存会による獅子舞	298人
	R2. 2. 8		78人
	R2. 1. 3		132人
演劇団体鑑賞会	R1. 11. 11～ 15	劇団カップ座公演、お姉さんとうたってあそぼう！、着ぐるみ人形劇「裸の王様」	1,736人
お祭りひろば	H31. 4 ～R2. 2 土・日・祝日	館前を利用して、親子で日本の祭りの楽しさを味わい、家族で楽しめる「誰もが参加できるふれあいの場」を提供しています。	5,311人
出前教室	R1. 8. 6 八尾市	公共施設との連携事業として、講師派遣の依頼を受けて科学分野の公演や指導を行いました。	67人
子ども教室発表会 「さあ！スポットライトをあびよう！」	R2. 3. 14・15	ドリーム21の子ども教室に参加する子どもたちの1年間の集大成としての発表会です。ホワイエでは生物教室の研究発表、プラネタリウムでは星空教室、文化ホールではハンドベル、バイオリン、バレエ教室の発表の予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。	
子ども文化祭	リハサル R2. 3. 28 本番 R2. 3. 29	日常的に文化活動を続けている子どもたちにグループ交流と発表の場としています。今年は8団体の参加希望があったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。	
全国高校ラグビー大会支援事業 「お正月凧あげ大会」	R2. 1. 7	全国高校ラグビー大会の支援事業です。花園中央公園多目的グラウンドで日本の凧の会大阪支部の方々のデモンストレーションのほか、手作りの凧を配布予定でしたが、雨天のため中止。	

3) 自主事業

- 英会話教室 平成31年4月～令和2年2月
ネイティブの講師を迎えたレッスン。参加者1611人。
- 囲碁教室 令和元年7月～令和2年2月
初心者向けの教室。参加者234人。
- 将棋教室 令和元年7月～令和2年2月
初心者向けの教室。参加者444人。
- 世界のいきもの大集合 令和元年6月～令和元年9月
クワガタ、カブトムシ、昆虫などの展示、販売。参加者2357人。
- ハロウィンイベント 令和元年10月
ドリーム21、市民美術センター、花園中央公園、埋蔵文化財センター、
花園図書館による連携事業。参加者約900人。
- 冬休み星空たんけん隊 令和元年12月
宿泊を伴う星空教室。参加者42人。
- 大学生プラネタリウム 令和元年5月～令和2年2月
大学生による30分間の生解説。参加者505人。
- 声優星空プラネタリウム朗読会 ほし×こえ 令和元年6月 参加者1040人。
- クラフト教室 令和元年5月～令和2年2月
サンワクラフトのものづくりキットを使った教室。参加者273人。

(3) 郷土の文化遺産に関する資料収集と保存及び公開普及を図る事業

○東大阪市立郷土博物館

東大阪地域の歴史、文化財の調査、研究の成果並びに考古、民俗その他の各種資料の収集、保存、管理を行うとともに、各種資料をもとに展示事業、講座を開催し、四季に応じた昔の暮らしをテーマとした体験学習や史跡ハイキングなどの企画を通じて、市民が郷土文化や歴史に関する学習を深め理解し、郷土を愛する豊かな心を育めるよう普及啓発事業に取り組みました。

1) 展示

事業名	事業内容等	実施時期 (観覧者数)
常設展示 「かわちのくに」展	これまでの発掘調査や市民からの寄贈資料を通して、市内に人々が暮らしはじめた約2万年前から昭和時代までの郷土の歩みを時代順に振り返りました。歴史的な内容であることから、小学6年生の社会科や総合学習との連携を図りました。	H31. 4. 1～R1. 9. 1 1,646人
春季企画展示 「ものづくりのまちーすまいづくりのあゆみ」展	常設展示と並行して行う展示。本年度はものづくりのまち東大阪の建物づくりのあゆみを振り返ってみました。	H31. 4. 1～R1. 9. 1 1,646人
常設展示に伴う展示解説1	東大阪のあけぼの。(旧石器時代)	H31. 4. 6 11人
春季企画展示に伴う展示解説	たてもものづくりのあゆみ。	R1. 5. 5 4人
夏季企画展示1 「河内木綿と節句かざり」展	博物館に収蔵されている資料の中から節句のぼりを展示しました。	R1. 6. 4～7. 7 330人
夏季企画展示1に伴う展示解説	河内木綿と節句かざり。	R1. 6. 8 5人
常設展示に伴う展示解説2	東大阪のあけぼの。(縄文時代)	R1. 7. 6 8人
夏季企画展示2 「渡来銭と輸入陶磁器-東大阪の舶来品-」展	博物館に収蔵されている資料の中から舶来品を展示しました。	R1. 7. 9～9. 1 498人
夏季企画展示2に伴う展示解説	渡来銭と輸入陶磁器、東大阪の舶来品。	R1. 7. 13 16人

事業名	事業内容等	実施時期 (観覧者数)
常設展示に伴う展示解説 3	東大阪のあけぼの。(弥生時代)	R1. 8. 3 10人
常設展示に伴う展示解説 4	東大阪のあけぼの。(古墳時代)	R1. 8. 31 5人
特別展示「トライ人との共生 -古墳時代から明治時代の渡 来人と東大阪-」	担当学芸員が調査研究の成果を市民に公開 します。今年度は海を越えてきた人との交流 を通して、郷土の歴史をより深く理解してい ただきました。	R1. 9. 12~12. 1 1,090人
常設展示に伴う展示解説 5	東大阪のあけぼの。(奈良・平安時代)	R1. 10. 5 14人
特別展示に伴う展示解説	トライ人との共生。	R1. 10. 12 台風のため中止
常設展示に伴う展示解説 6	東大阪のあけぼの。(鎌倉・室町時代)	R1. 11. 30 4人
冬季企画展示 「昭和の東大阪の暮らし -東京オリンピック・大阪 万国博覧会のころ-」展	昭和時代の東大阪の暮らしを市民から寄贈 された民具類を通して振り返りました。 小学校3年生の学習内容に沿った展示で、 小学校との連携を図りました。また、民具に 触れ、使用体験できるコーナーも併設しまし た。	R1. 12. 12~R2. 3. 1 2,005人
冬季企画展示に伴う展示 解説	昭和の東大阪とオリンピック・万博。	R2. 1. 11 7人
常設展示に伴う展示解説 7	東大阪のあけぼの。(江戸時代)	R2. 2. 1 2人
常設展示に伴う展示解説 8	東大阪のあけぼの。(明治時代以降)	R2. 2. 29 3人
常設展示「かわちのくに」展	これまでの発掘調査や市民からの寄贈資料 を通して、市内に人々が暮らしはじめた約2 万年前から昭和時代までの郷土の歩みを時代 順に振り返ります。通史的内容であることか ら小学6年生の社会科や総合学習との連携を 図ります。	R2. 3. 12~3. 31 新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 臨時休館
春季企画展示 「ものづくりのまち-古墳 づくり-」展	常設展示と並行して市域を取り上げた展 示。 東大阪での古墳づくりのようすを紹介しま す。	R2. 3. 12~3. 31 新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 臨時休館

2) 体験学習等

事業名	事業内容等	実施時期 (参加人数)
いなだももを育ててみよう 無料配布	いなだももは、江戸時代に河内地域で盛んに栽培され、全国的に知られていました。 いなだももの苗木配布を通して郷土の歴史についての理解を深めました。	R1. 5. 3 先着40人 1名1本限定
春の体験イベント 「染めものと昔あそびに 挑戦」	博物館周辺の自然素材を使って、染めものに挑戦するとともに、笹舟や花の髪飾りを作成し、昔遊びを楽しみました。	R1. 5. 6 11人
夏休み親子手作り教室 「舟形埴輪・ミニラグビー ボール・万華鏡を作ろう」	竹・貝・粘土を使って舟形埴輪・万華鏡・ミニラグビーボールを作ってみました。作品の一部は夏休み中にロビーで展示しました。	R1. 7. 21 13人
カブトムシ・クワガタなど 昆虫の無料配布	博物館周辺の自然と歴史にふれ、郷土への理解を深めました。入館者に1人1匹を配布しました。	R1. 7. 24 先着24人
夏休みの親子体験イベント 「河内大王に変身」	貴族の武器や宝物・石の勾玉づくりに挑戦し、衣装に着替えて卑弥呼や河内大王に変身してみました。	R1. 7. 28 9人
夏休み自然素材を使った遊 び道具を作ろう	竹や木を使って竹ぼっくりやゴム鉄砲などを手づくりしました。	R1. 8. 4 8人
夏休み考古学者教室 「君も今日からミニ考古 学者」	ほんものの土器や石器に触れ、土器の文様を写し取り、文様を復元しました。	R1. 8. 25 2人
秋の体験イベント 「親子による自然素材を 使ったリースづくり」	博物館周辺にある秋の自然素材を使った、動物やクリスマスツリー・リースを作りました。	R1. 11. 23 9人
年末の体験イベント 「干支の置物とミニ門松づ くり」	秋に取れた稲わら・松ぼっくり・粘土を使い、干支の置物やミニチュア門松をつくり、昔の年末行事の一端にふれました。	R1. 12. 22 12人
冬の体験イベント 「節分を楽しもう」	自然素材を使い鬼の張り子や枀をつくり、年中行事の一端に触れました。	R1. 1. 19 4人
昭和の体験イベント 「わらぞうりをつくろう」	企画展示に伴う体験イベント わらぞうりづくりをとおして、郷土の昔のくらしを知りました。	R2. 2. 9 R2. 2. 16 22人
綿くり体験と綿の栽培に挑戦	綿は、江戸時代に河内地域で盛んに栽培され、「河内木綿」として全国的に知られる製品となっていました。 秋に収穫して実綿から綿くり機によって種を取り出すとともに、その種をそれぞれ持ち帰り栽培します。	R2. 3. 12～ 新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 臨時休館
春休み考古学者教室	古墳探検や本物の土器、石器にふれてみます。 土器の文様の写し取りや復原にチャレンジ。勾玉づくりにも挑戦します。	R2. 3. 22 新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 臨時休館

3) 史跡ハイキング・講演会・講座等

事業名	事業内容等	実施時期 (参加人数)
古墳の定期見学会9 ～埋没古墳を探访する～	博物館周辺にある古墳の定期見学会で、地下にねむる埋没古墳を訪ねた後に博物館で出土品を見学しました。	H31. 4. 29 15人
春季企画展示に伴う講演会 「遺跡からみつかる倉の話」	成人を対象に、企画展示の内容に沿った講演を聴講したうえで展示資料を観覧しました。 なお、「国際博物館の日」の参加のため、入館料は無料。 講師：東大阪市立郷土博物館 学芸員 中西克宏	R1. 5. 12 9人
春の史跡ハイキング 「花園ラグビー場 周辺の史跡を訪ねる」	花園ラグビー場周辺の史跡を訪ねました。	R1. 5. 19 11人
夏季企画展示2に伴う講演会 「若江遺跡出土の輸入陶磁器」	成人を対象に企画展示の内容に沿った講演を聴講した上で展示資料を観覧しました。 講師 東大阪市立郷土博物館 学芸員 金村浩一	R1. 7. 14 9人
土曜講座 「世界の国々からやってきた品々」	成人を対象に博物館学芸員による郷土の歴史を様々な観点から学ぶ学習会。今年度は「世界の国々の品々」を統一テーマとして検討しました。 1回目「世界からやってきた焼き物」 2回目「東大阪の渡来銭」 3回目「炉から竈へ」 (会場は埋蔵文化財センター視聴覚室)	R1. 9. 14 9. 21 9. 28 計66人
古墳の定期見学会10 —山畑古墳群—	博物館周辺にある山畑古墳群を見学します。	R1. 10. 13 台風の影響のため 中止
秋の史跡ハイキング 「古都探訪-平城宮周辺 の史跡めぐり」	平城宮周辺の史跡をめぐりました。	R1. 11. 4 10人
特別展示に伴う講演会	成人を対象に、特別展示の内容に沿った講演を開催。聴講したうえで展示資料を観覧しました。「関西文化の日」により両日無料。 11月9日 講演会「調理具から見た河内の渡来人のふるさと」 講師 大阪歴史博物館 学芸第1係長 寺井 誠氏 11月17日 講演会「ゴーランドが調査した東大阪の古墳」 講師 京都橋大学文学部歴史遺産学科 一瀬和夫氏	R1. 11. 9 臨時休館のため中止 R1. 11. 9 43人

事業名	事業内容等	実施時期 (参加人数)
冬季企画展示に伴う講演会	成人を対象に、冬季企画展示の内容に沿った講演を開催。聴講したうえで展示資料を観覧しました。 講演会 「里人がみた日下・石切の史跡の思い出を語る」 講師 川向章介氏	R2. 1. 26 26人
出前講座 「梶無神社歴史講演会」	「歴史講演会」 平成31年4月21日 主催：梶無神社 演題：「船のはなし」 講師：郷土博物館学芸員 中西克宏	10人
	「歴史講演会」 令和1年6月16日 主催：梶無神社 演題：「東高野街道と東大阪」 講師：郷土博物館学芸員 山中信人	20人
	「歴史講演会」 令和1年9月15日 主催：梶無神社 演題：「神社周辺の鎌倉・室町時代」 講師：郷土博物館学芸員 金村浩一	16人
	「歴史講演会」 令和1年10月20日 主催：梶無神社 演題：「神社と遺跡」 講師：郷土博物館学芸員 金村浩一	18人
	「歴史講演会」 令和1年12月15日 主催：梶無神社 演題：「石の剣・玉・鏡」 講師：郷土博物館学芸員 中西克宏	15人
	「歴史講演会」 令和2年3月15日 主催：梶無神社 演題：「恩智川と東大阪」 講師：郷土博物館学芸員 山中信人	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 中止

事業名	事業内容等	実施時期 (参加人数)
「東大阪市社会福祉協議会」	「歴史講演会」 令和1年6月27日 主催：東大阪市社会福祉協議会 演題：「江戸時代の東大阪の街道と旅」 講師：郷土博物館学芸員 山中信人 演題：「倉のはなし」 講師：郷土博物館学芸員 中西克宏	70人
	「歴史講演会」 令和1年7月4日 主催：東大阪市社会福祉協議会 演題：「南北朝時代の東大阪」 講師：郷土博物館学芸員 金村浩一	31人
「歴史を学び文化財を知る」 日下リージョンセンター 企画運営委員会	「歴史講演会」 令和1年10月12日 主催：日下リージョンセンター企画運営委員会 演題：「六万寺から博物館」 講師：郷土博物館学芸員 中西克宏	台風のため中止
	「歴史講演会」 令和2年2月25日 主催：日下リージョンセンター企画運営委員会 演題：「大坂の陣と東大阪」 講師：郷土博物館学芸員 山中信人	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 中止
	「歴史講演会」 令和2年3月24日 主催：日下リージョンセンター企画運営委員会 演題：「日下周辺の火葬墓」 講師：郷土博物館学芸員 金村浩一	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 中止
「下六万寺老人クラブ」	「歴史講演会」 令和1年11月24日 主催：下六万寺老人クラブ 演題：「字名から見る六万寺の歴史」 講師：郷土博物館学芸員 山中信人	28人
「河内の郷土文化 サークルセンター」	「歴史講演会」 令和2年2月22日 主催：河内の郷土文化サークルセンター 演題：「生駒山と古代人のいとなみ」 講師：郷土博物館学芸員 中西克宏	35人

事業名	事業内容等	実施時期 (参加人数)
四条リージョンセンター 企画運営委員会	「歴史講演会」 令和2年2月29日 主催：四条リージョンセンター企画運営委員会 演題：東高野街道ぞいの遺跡と文化財 — 駅家はどこだ — 講師：郷土博物館学芸員 中西克宏	新型コロナウイルス 感染拡大防止のため 中止

4) その他事業

事業名	事業内容等	実施時期 (参加人数)
博物館実習生の受け入れ	東大阪市周辺の大学からの依頼に基づき学芸員資格取得を志す学生に対して実習機会を提供し、将来的な博物館活動の発展を図ります。 第1期 7月29日～8月2日 受入大学1校 第2期 8月24日～8月29日 受入大学1校 第3期 9月2日～9月6日 受入大学1校	受入人員 計3大学 12人 第1期 2人 第2期 4人 第3期 6人
職業体験、仕事の聞き取り 学習の受け入れ	小・中学校の総合的な学習の取組みに連携して、市内各中学校からの依頼に基づき実施しました。 令和1年10月24日、25日 東大阪市立玉川中学校 令和1年11月13日、14日 東大阪市立枚岡中学校	受入人員 計2校 7人 4人 3人
博物館収蔵資料の貸し出し・ 図書の整理、登録	実物資料・写真資料などの貸し出し業務や 図書の整理、登録など	①公共機関 実物 5件 25点 写真 3件 26点 ②出版社 写真 17件 20点 ③その他の機関 写真 1件 2点 図書整理・登録 257冊

5) 自主事業

○秋のはくぶつかんまつり

日程 令和元年10月6日

内容 市民とともに作る博物館の厳選資料の絵はがきの作成と配布。
平成30年度に実施した入館者への常設展示資料の中での人気投票の結果をもとに選んだ博物館資料を絵はがきとして作成し、広く資料に対する理解を得る。
市内小・中学校、関連施設に無料配布とともに博物館で480部を有料頒布。

参加者 81人

○鴻池新田会所

会所の歴史の調査、研究の成果並びに民具や会所に関する資料の収集、保存、管理を行うとともに、会所の建物群、庭園の公開並びに新田開発に関する資料と民具の展示などに加え、会所を活かしたさまざまな事業（座敷や庭園での茶会の開催、歴史に関する講習会、コンサートなど）を通じて、市民が郷土文化や歴史に関する学習を深め広く理解してもらえるよう普及啓発事業に取り組みました。

1) 展示

事業名	事業内容等	実施時期 (参加人数)
オープンエア ミュージアム事業	国史跡重要文化財に指定されている建造物とその附帯施設、鴻池家から寄贈された民具類を一般公開し、鴻池新田会所に関連する歴史学習の場を提供しています。	通年 延べ8,670人
コーナー展示 「菖蒲の節句飾り」 「七夕飾り」	それぞれの節句に合わせ、その飾りに使われた品物を鴻池家寄贈の資料から選び出し、展示をしました。	H31. 4. 27～R1. 5. 5 280人 R1. 6. 29～R1. 7. 7 125人
鴻池家寄贈資料展 「鴻池家の茶道具」	鴻池家からの寄贈資料に含まれる茶器を選び出し、展示をしました。	R1. 6. 15～R1. 7. 15 227人
鴻池家寄贈民具展 「むかしの道具いろいろ」	主に小学校3年生の学習に供されるよう、鴻池家寄贈資料の一部を乾蔵で展示しました。 展示品は、火鉢、ランプ、提灯、かご、人力車、ラジオ、蓄音機、天秤ばかりなどで、古い秤で重さを計る体験コーナーをつくりました。 小学校の団体見学では、道具蔵の古い農機具の説明を行い、本屋ではふだん公開していない風呂や厠を展示期間中は観覧できるようにしました。	R2. 1. 11～R2. 3. 1 1,373人

2) 体験学習

事業名	事業内容等	実施時期 (参加人数)
むかししごとのワークショップ 「木工の匠」	小刀や鉋の使い方、木のくせを学びながら箸づくりを行いました。	R1. 7. 20 55人
むかししごとのワークショップ 「藍染チャレンジ」	藍の乾燥葉から染液を作り、化学反応を楽しみながらハンカチやTシャツを染めました。	R1. 8. 24 68人

事業名	事業内容等	実施時期 (参加人数)
むかししごとのワークショップ 「綿しごと」	会所で収穫した綿から糸をつむぎ、機を織る伝統的な技術を学びました。 「関西文化の日」のため入場無料	R1. 11. 16～17 延べ210人
むかししごとのワークショップ 「正月かざり」(子ども向け) 「正月かざり」(大人向け)	子ども向けにはペーパーラフィアでのしめ縄とミニ門松づくりに挑戦しました。 大人向けには昔ながらの藁で本格的なしめ縄づくりを行いました。	R1. 12. 7 40人 93人
むかししごとのワークショップ 「もちつき」	会所のかまどで餅米を蒸し、杵と石臼を使って昔ながらのもちつきを体験しました。	R1. 12. 15 33人
むかししごとのワークショップ 「やきいも道場」	会所のかまどでやきいもづくりに挑戦しました。	R1. 12. 21 14人

3) 史跡ハイキング・講演会・講座等

事業名	事業内容等	実施時期 (参加人数)
史跡ハイキング 平野川を辿る、街道をゆく 暗越え奈良街道(1)	鳴野から低湿地帯を流れる平野川流路跡を辿り、玉造から暗越え奈良街道に入り、深江を目指して歩きました。	H31. 4. 14 22人
史跡ハイキング 「生駒山登山」	音川・辻子谷コースの旧跡を辿りました。	R1. 4. 28 19人
史跡ハイキング 「まぼろしの港、長柄船瀬を探る」	地名を読み、地形を観察しながらまぼろしの港を探りました。	R1. 9. 29 25人
史跡ハイキング 「鴻池新田周辺の堤と洪水跡を辿る」	鴻池新田周辺の新開池堤防を辿り、洪水関連の史跡を訪ね歩きました。	R1. 11. 20 25人
歴史講座 「河内平野の水域をめぐる話」	河内平野の水域の移り変わりについて話をしました。	R1. 5. 26 34人
歴史講座 「第二寝屋川掘削の意義」	河内平野南部を横断し、旧楠根川と一体化した人工流路「第二寝屋川」の治水的意義を工事関係者の論文を読み解きながら考えてみました。	R1. 6. 2 40人
歴史講座 「歴史資料からみた淀川の蛇行や分流」	「遊女記」や「土佐日記」などの歴史資料を通して古代、中世の淀川の流れを考えてみました。	R1. 10. 6 30人

事業名	事業内容等	実施時期 (参加人数)
歴史講座 「記紀万葉の難波の世界」	記紀万葉の「難波」「草香江」といった東大阪、大阪の地名を「神武東征神話」に見える伝承としてとらえ直し、なにわの原風景を探りました。	R1. 10. 20 20人
近世史講座(全5回)	江戸時代の菱江村、中野村、稲葉村、岩田村、若江村を題材としました。	R1. 5. 9～6. 6 延べ68人
古文書講座入門編 (全5回)	河内屋南新田、深野南新田の古文書をテキストにくずし字解読の基礎を学びました。	R1. 9. 26～10. 24 延べ38人
古文書講座初級編 (全5回)	江戸時代の刊本をテキストにかな文字の解読を習得しました。	R1. 10. 31～11. 28 延べ26人

4) その他自主事業等

○古文書講座中級編(年間講座)

日程 平成31年4月～令和2年3月(全44回)

※R1. 10. 12は台風19号、R2. 2. 21～3. 21は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。(中止7回)

内容 多種多様な古文書を読みこなし、博物館などで古文書の見学をします。

参加者 延べ529人

会場 埋蔵文化財センター

○超入門植木剪定講座

日程 令和1年11月27～29日

内容 正月を前に自宅の植木を自分で何とかしたいという剪定未経験者向け講座。会所の生垣や低木を材料として、はさみやトリマーなどの剪定道具の使い方を実習しました。

参加者 延べ25人

○お茶会

日程 令和元年5月3日

内容 本屋座敷や庭園で、江戸時代を代表する池泉回遊式庭園を眺めながらお茶を楽しみました。

参加者 157人

○伝統芸能鑑賞会「南京玉すだれ」

日程 令和元年5月6日

内容 南京玉すだれの実演と、体験会では実際に玉すだれを操っていただきました。

参加者 59人

○伝統芸能鑑賞会 「山村流上方舞」

日程 令和元年9月23日

内容 「山村流上方舞・倫の会」の女流舞踏家による上方舞を鑑賞しました。

参加者 149人

○伝統芸能鑑賞会 「鴻池新田会所寄席」

日程 令和元年9月23日

内容 素人寄席の「天満天神の会」による落語を楽しんでいただきました。

参加者 161人

○蓄音機コンサート

日程 令和元年9月23日

内容 珍しい蓄音機によるSPレコードの鑑賞会。

参加者 69人

○鴻池ジャズストリート

日程 令和元年10月27日

内容 ジャズストリートのメイン会場となる鴻池新田会所でのライブコンサート。

参加者 287人

○鴻池新田会所コスプレフェスタ

日程 令和元年9月22日、10月13日、11月10日、12月8日

内容 コスプレ無料体験コーナーあり。一般のお客様向けにも衣装を用意。

参加者 延べ220人

(鴻池新田会所コスプレフェスタ和装スペシャル)

日程 令和元年4月13・14日、5月12日、6月9日

参加者 延べ149人

○東大阪市立埋蔵文化財センター

市内の遺跡や古墳から出土した土器などの調査、整理、保存、展示に加え、古代の生活を実際に見て、触れて、作ることができる体験型の学習をする施設です。

また、歴史を学ぶ講演会など市の文化財保護行政と連携、協力を図りながら市民文化の向上に努めており、当協会の事業としては収蔵物展及び各種の講座を開催しています。

1) 展示

事業名	事業内容等	実施時期 (参加人数)
収蔵品展 「縄文人の美」展	埋蔵文化財センターに収蔵されている資料のうち、市域にある縄文時代の遺跡からみつかった資料によって、縄文人の優れた技や考え方、約束事、美意識などをさぐっていくことをテーマに展示をしました。	H31. 4. 1～R1. 11. 4 大人 3,930人 小人 4,122人
収蔵品展 「弥生人の美」展	埋蔵文化財センターに収蔵されている資料のうち、市域にある弥生時代の遺跡からみつかった資料によって、出土した道具やアクセサリなどをもとに、弥生人の優れた技や美意識などをさぐっていくことをテーマに展示をしました。	R1. 11. 9～R2. 3. 31 大人 1,742人 小人 1,196人

2) 部屋の借り受けによる講座

事業名	事業内容等	実施時期
古文書講座中級編 (鴻池新田会所主催)	学習室を借り受けて開催し、多種多様な古文書を読みこなしました。 (※8月は休講)	H31. 4～ ～R2. 3 (全37回) 延286人

3) 蔵書の貸し出し及び図書登録

事業名	事業内容等	実施時期
蔵書の貸し出し	当センターの蔵書を市民の方々に貸し出しました。	貸出し件数 13件 貸出し冊数 26冊
受け入れ図書の登録	都道府県や市町村、各地の埋蔵文化財センター、大学などの図書を登録しました。	195冊

②東大阪市民美術センター使用状況

別紙2

平成31年4月1日～令和2年3月31日

開館日数 312 日
※有料使用は内数
(単位：人)

区分	時間帯	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		稼働率	合計			
		市内 有料	市内 無料	市内 有料	市内 無料	市内 有料	市内 無料	市内 有料	市内 無料	市内 有料	市内 無料	市内 有料	市内 無料	市内 有料	市内 無料	市内 有料	市内 無料	市内 有料	市内 無料	市内 有料	市内 無料	市内 有料	市内 無料	市内 有料	市内 無料		市内 有料	市内 無料	市内 有料	市内 無料
展示室 第1室	9～17	18		21		26		26		27		7		14		26		25		20		23				90.7%	233	0	0	
	17～19													3												1.2%	3	0	0	
	19～21													1		1										0.8%	2	0	0	
展示室 第2室	9～17	25		21		26		26		27		7		14		26		25		20		23				93.4%	240	0	0	
	17～19													3												1.2%	3	0	0	
	19～21													1		1										0.8%	2	0	0	
展示室 第3室	9～17	18		21		20		26		27		7		14		26		25		20		23				88.3%	227	0	0	
	17～19													3												1.2%	3	0	0	
	19～21													1		1										0.8%	2	0	0	
会議室	9～17	6		1		6								9		14										14.0%	36	0	0	
	9～12															1		2		1		2				4.3%	11	0	0	
	13～17	4		8		4		2		4		1				1				8		8				15.2%	39	0	0	
和室	18～21															1										0.4%	1	0	0	
	9～17	10	1			6		9	1	2				7		4		1	1	1	1					16.0%	41	5	0	
	9～12																									0.0%	0	0	0	
茶室	13～17	2	2					1	1																	1.2%	3	3	0	
	18～21							1	1							1										0.8%	2	1	0	
	9～17	1	1						1	1				2		3	2	1	1	1	1					3.9%	8	5	2	
施設使用料収入(円)	9～12																										0.0%	0	0	0
	13～17	2	2					1	1																		1.2%	2	2	1
	18～21							1	1							2	1									1.2%	2	1	1	
入場料収入(円)			0		53,850		360,600		48,000		4,500		0	6,700		22,750		476,750		0		1,061,150								2,165,800
入館者数(人)			3,952		4,800		4,851		4,318		4,663		9,812	13,345		8,468		4,802		9,364		6,518								1,039,500
前年度入館者数(人)			2,033		2,471		2,120		257		304		2,820	3,721		2,974		4,874		6,647		8,111								43,005

※入館者増の主な要因は、特別展の回数増、ラグビーワールドカップ開催によるもの、ハロウィンパレード等のイベント参加者増によるものほか、来館者数カウンター設置により正確な数値の把握が可能になったことによるもの。

○東大阪市立児童文化スポーツセンター利用状況

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

①プラネタリウム

季節ごとにテーマを変え、子どもたちが宇宙や星に関心をもてるような番組や学校園等団体向けの各学年に応じた学習番組を企画し投影しました。

	稼働日数	有料観覧者数	無料観覧者数	合計	備考
令和元年度	260日 休館・休止106日	33,935人	7,135人	41,070人	1日平均観覧者 約158人
平成30年度	294日 休館・休止74日	36,120人	8,139人	44,259人	1日平均観覧者 約151人

②常設展示室

言葉では理解しにくい科学の原理や法則を、「見て、触れて、感じて、学ぶ」など、展示物を通じて子ども一人はもとより親子と一緒に楽しみながら科学について興味、関心を深めてもらう場を提供しました。

	稼働日数	有料観覧者数	無料観覧者数	合計	備考
令和元年度	260日 休館・休止106日	47,301人	11,130人	58,431人	1日平均観覧者 約225人
平成30年度	294日 休館・休止71日	50,847人	11,490人	62,337人	1日平均観覧者 約212人

③スポーツホール

子どもたちがいろいろな遊具を使って「遊び」を創り出すことで、運動の楽しさと喜びを味わい、また、集団で遊ぶことによりコミュニケーション能力の向上やリーダーシップの育成など、健全な児童の育成に努めました。

	稼働日数	有料使用者数	無料使用者数	合計	備考
令和元年度	260日 休館・休止106日	112,315人	31,403人	143,718人	1日平均使用者 約553人
平成30年度	294日 休館・休止71日	126,044人	37,277人	163,321人	1日平均使用者 約556人

④多目的文化ホール

日頃学校園では鑑賞する機会の少ない優れた児童演劇や音楽・映画の鑑賞、各種教室での活動成果の発表の場を提供するなど、子どもたちがさまざまな文化に触れることで感性豊かな子どもたちに育つようその環境づくりに取り組みました。

	稼働日数	事業	貸館	合計	備考
令和元年度	180日	16,864人	2,143人	19,007人	1日平均利用者約106人
平成30年度	173日	18,759人	2,032人	20,791人	1日平均利用者約120人

⑤観覧料等徴収状況

	プラネタリウム	常設展示室	スポーツホール	多目的文化ホール	参加費等雑入	合計
令和元年度	6,817,380円	8,589,500円	10,872,120円	401,450円	8,409,009円	35,089,459円
平成30年度	7,234,460円	9,148,540円	12,214,560円	526,000円	8,656,502円	37,780,062円

○東大阪市郷土博物館利用状況（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

（単位：人）

摘要	免除(無料)観覧者				有料観覧者								観覧者 総合計 (5) (1)+(4)	出前等 館外 参加者 (6)	ハイキ ング等 参加者 (7)	開館 日数			
	免除(無料)観覧者				個人				団体								有料 観覧者 合計 (4) (2)+(3)	観覧料 収入	
	一般	学生	小人	免除 観覧者 合計 (1)	一般	学生	小人	小計 (2)	一般	学生	小人	小計 (3)							
																			一般
4月	86	2	151	239	116	8	24	148	0	0	0	0	0	148	6,520	387	10	15	26日
5月	106	8	78	192	151	26	43	220	0	0	0	0	0	220	9,190	412	0	11	27日
6月	42	3	139	184	62	6	11	79	31	0	0	31	110	4,430	294	90	0	0	26日
7月	29	15	71	115	112	9	25	146	8	0	33	41	187	6,940	302	31	0	0	26日
8月	28	27	60	115	94	3	26	123	0	0	0	0	123	5,310	238	0	0	0	27日
9月	125	13	50	188	49	2	2	53	0	0	0	0	53	5,010	241	72	0	0	17日
10月	111	10	98	219	77	9	10	96	20	0	0	20	116	9,450	335	18	0	0	25日
11月	235	9	51	295	151	24	10	185	0	29	0	29	214	17,470	509	28	10	0	25日
12月	65	0	67	132	61	11	15	87	0	62	0	62	149	5,520	281	15	0	0	16日
1月	138	2	431	571	98	4	12	114	0	0	0	0	114	5,260	685	0	0	0	24日
2月	123	3	656	782	175	5	50	230	3	34	0	37	267	10,670	1,049	35	0	0	24日
3月	0	0	1	1	6	0	1	7	0	0	0	0	7	320	8	0	0	0	1日
合計	1,088	92	1,853	3,033	1,152	107	229	1,488	62	125	33	220	1,708	86,090	4,741	299	36	0	264日
前年度	1,003	129	2,232	3,364	1,379	71	251	1,701	70	127	72	269	1,970	101,980	5,334	343	24	0	280日

○鴻池新田会所利用状況 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

(1) 観覧 (単位：人)

摘要 月	免除(無料)観覧者						有料観覧者						観覧者 総合計 (5) (1)+(4)	開館 日数	
	個人			団体			個人			団体					観覧料 収入
	大人	小人	件	大人	小人	件	大人	小人	件	大人	小人	小計 (3)			
免除 観覧者 合計 (1)						有料 観覧者 合計 (4) (2)+(3)									
4月	59	15	0	0	0	74	223	6	229	7	172	0	401	111,100	26日
5月	232	18	1	31	34	315	456	15	471	3	87	0	558	161,550	27日
6月	194	37	0	0	0	231	228	4	232	1	35	0	267	77,950	26日
7月	143	48	0	0	0	191	182	1	183	1	20	0	203	59,800	26日
8月	40	61	1	38	11	150	159	5	164	1	20	0	184	53,700	27日
9月	567	54	0	0	0	621	194	1	195	0	0	0	195	58,400	25日
10月	480	15	0	0	0	495	251	1	252	2	75	0	327	94,250	25日
11月	336	52	3	16	297	701	279	4	283	5	227	0	510	141,250	25日
12月	109	65	0	0	0	174	293	17	310	1	72	0	382	109,300	24日
1月	119	15	14	68	1,006	1,208	181	6	187	2	75	0	262	74,250	24日
2月	65	30	12	103	776	974	195	7	202	1	30	0	232	67,400	24日
3月	0	0	0	0	0	0	5	0	5	0	0	0	5	1,500	1日
合計	2,344	410	31	256	2,124	5,134	2,646	67	2,713	24	813	0	3,526	1,010,450	280日
前年度	1,277	454	24	176	2,081	3,988	2,953	82	3,035	16	853	0	3,888	1,115,550	299日

○鴻池新田会所利用状況（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

(2) 施設利用

(単位：人)

摘要	免除施設使用者				有料施設使用者				施設使用者 合計 (8) (6)+(7)	施設使用料 収入	開館 日数
	件	大人	小人	小計 (6)	件	大人	小人	小計 (7)			
4月	0	0	0	0	16	133	0	133	133	86,900	26日
5月	0	0	0	0	32	158	0	158	158	127,800	27日
6月	0	0	0	0	21	71	0	71	71	92,600	26日
7月	0	0	0	0	17	69	0	69	69	68,900	26日
8月	0	0	0	0	11	55	0	55	55	51,000	27日
9月	0	0	0	0	15	62	0	62	62	75,100	25日
10月	0	0	0	0	19	71	0	71	71	98,800	25日
11月	0	0	0	0	22	108	0	108	108	108,300	25日
12月	0	0	0	0	18	86	0	86	86	81,200	24日
1月	0	0	0	0	18	109	0	109	109	94,800	24日
2月	0	0	0	0	18	92	0	92	92	100,100	24日
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0日
合計	0	0	0	0	207	1,014	0	1,014	1,014	985,500	279日
前年度	2	482	0	482	215	916	4	920	1,402	981,400	299日

○東大阪市立埋蔵文化財センター利用状況（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

(単位：人)

摘要	観覧者										出張等 (出前 授業等)	体験学習 人数	ボランティア 参加人数	開館 日数	
	個人					団体									観覧者 総合計 (3) (1)+(2)
	大人	小人	小計 (1)	件	大人	小人	小計 (2)								
月															
4月	427	437	864	16	138	154	292	0	877	32	26日				
5月	347	270	617	9	112	202	314	0	638	32	27日				
6月	386	316	702	9	118	132	250	0	770	39	26日				
7月	445	518	963	27	204	356	560	0	1,342	48	26日				
8月	580	820	1,400	15	101	250	351	0	2,005	76	27日				
9月	376	313	689	16	192	53	245	0	548	38	25日				
10月	357	187	544	10	83	35	118	0	341	37	25日				
11月	320	129	449	12	119	64	183	0	329	36	26日				
12月	386	250	636	12	110	79	189	0	447	52	24日				
1月	401	191	592	11	103	49	152	0	409	35	24日				
2月	354	254	608	10	65	261	326	0	725	29	23日				
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0日				
合計	4,379	3,685	8,064	147	1,345	1,635	2,980	0	8,431	471	279日				
前年度	4,846	4,070	8,916	164	1,666	1,520	3,186	0	8,033	689	303日				

3. 庶務事項

(1) 理事会に関する事項

会 議	開催年月日	議案番号	議 案	結 果
平成31年度 第 1 回 理 事 会	平成31年4月1日 (理事及び監事全員 による書面表決)	議案第 1 号	公益財団法人東大阪市文化振 興協会業務執行理事の選定及び 事務局長の承認の件	原案可決 及び承認
令和元年度 第 2 回 理 事 会	令和元年5月30日	議案第 2 号	公益財団法人東大阪市文化振 興協会令和元年度第 1 回評議員 会招集の件	原案可決
		議案第 3 号	公益財団法人東大阪市文化振 興協会平成30年度事業報告案 承認の件	原案承認
		議案第 4 号	公益財団法人東大阪市文化振 興協会平成30年度決算報告案 承認の件	原案承認
		報告事項	代表理事及び業務執行理事の 職務の執行状況の報告	
令和元年度 第 3 回 理 事 会	令和2年3月13日	議案第 5 号	公益財団法人東大阪市文化振 興協会令和元年度第 2 回評議員 会招集の件	原案可決
		議案第 6 号	公益財団法人東大阪市文化振 興協会令和元年度補正予算案承 認の件	原案承認
		議案第 7 号	公益財団法人東大阪市文化振 興協会令和2年度事業計画案承 認の件	原案承認
		議案第 8 号	公益財団法人東大阪市文化振 興協会令和2年度収支予算案承 認の件	原案承認
		報告事項	代表理事及び業務執行理事の 職務の執行状況の報告	

(2) 評議員会に関する事項

会 議	開催年月日	議案番号	議 案	結 果
令和元年度 第 1 回 評 議 員 会	令和元年6月14日	議案第 1 号	公益財団法人東大阪市文化振興協会定款の一部を変更する件	原案可決
		議案第 2 号	公益財団法人東大阪市文化振興協会理事選任案の件	原案可決
		議案第 3 号	公益財団法人東大阪市文化振興協会平成 3 0 年度決算報告案承認の件	原案承認
		報告第 1 号	公益財団法人東大阪市文化振興協会平成 3 0 年度事業報告の件	了承
令和元年度 第 2 回 評 議 員 会	令和2年3月27日	報告第 2 号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和元年度補正予算の件	了承
		報告第 3 号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和 2 年度事業計画の件	了承
		報告第 4 号	公益財団法人東大阪市文化振興協会令和 2 年度収支予算の件	了承

(3) 監査に関する事項

監査の種類	監査年月日	監査の内容	指摘事項
決算監査	令和元年5月30日	平成 3 0 年度決算について審査	特になし
定例監査	令和元年7月26日	平成 3 1 年 4 月、令和元年 5 月、6 月分の財産の状況及び業務執行について	特になし
定例監査	令和元年10月28日	令和元年 7 月、8 月、9 月分の財産の状況及び業務執行について	特になし
定例監査	令和2年1月29日	令和元年 1 0 月、1 1 月、1 2 月分の財産の状況及び業務執行について	特になし

(4) 役員及び評議員名簿

① 役員

(令和2年3月31日現在)

役員名	氏名	摘要
理事長	杉山 惠三	
常務理事	加志 保	
理事	大西 由起子	
理事	木積 一元	
理事	稲田 晃祥	
理事	平本 善憲	
理事	山本 清幸	
理事	上田 博史	
理事	大西 洋子	
監事	樋口 秀和	
監事	高岡 稔	

② 評議員

(令和2年3月31日現在)

	氏名	摘要
評議員	中川 幾郎	
評議員	加茂 守一	
評議員	岩井 ゆき子	
評議員	浜田 全真	
評議員	今西 博嗣	
評議員	的場 富喜子	
評議員	弓手 宏亮	
評議員	松尾 雅明	

(5) 協会職員の構成

令和2年3月31日現在

(単位：人)

区分	常務理事 (事務局長兼務)	課長	館長 所長	総括主幹 副館長 副所長 施設長	主任	課員	非常勤	専門職 非常勤嘱託	臨時職員	合計
総務課	事務局長	1				3				5
施設管理課		1	1	2 (内事務1)	1	7	2	2	2	17
児童文化スポーツセンター			1	1		7	1			10
市民美術センター		1		(事務1)	1		1	2 普及部員	2 学芸員	7
(うち学芸員)									(2)	(2)
文化財施設課		1	(兼務1) (事務1)	1	3	2	2		1	10
郷土博物館			(兼務1)	1	1	1	1			4
(うち文化財専門)					(1)					(1)
鴻池新田会所		1	(事務1)		2		1			4
(うち文化財専門)					(2)					(2)
埋蔵文化財センター						1			1	2
合計	1	3	1	2	4	12	4	2	3	32

注) 鴻池新田会所所長、市民美術センター施設長は事務取扱、郷土博物館館長は兼務のため職員構成合計から除く。

(6) その他

○事業報告の附属明細書作成について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている事業報告の附属明細書は、本事業報告に関してその内容を補足すべき重要な事項はありませんでしたので作成していません。